昭和四年四月十五日第三鍾郵東物認可等週火、金曜日発行(但休日に当るときは翌日)

公衆衞生課

昭和二十九年四月十九日

務

同

年四月二十日

課 課

同

日

公衆衞生課

昭和二十九年四月十九日監査

監査委員

政

同同

定 貞

治 治 嘉

監査個所

執行年月日

同

角

田

健

太

郎

◆監査公告 昭和二十八年度衞生部定期監査の結果公 Ħ 次

監

查 公

## 監查公告第百九号

監査概况

地方自治法第百九十九條の規定に基き昭和二十八年度 その結果を

にかくる衞生部の定期監査を執行したので、

次の通り公表する。

昭和二十九年六月二十六日 鳥取県監査委員

1

同

木 加

南

治嘉

一、 県下飲料水の調査、試験結果から見ても、

これが對

單

層留意されたい。

きいので業務間の關連性、予算配当及び総合企画につ いて關係課とも十分連絡提けいし遺漏のないよう、一

当課所管の各種業務は保健所活動に俟つところが大

策に簡易水道の設置希望が最近特に激増しており、 庫補助事業のみにては、到底万全を期し難いので、

定

治

2

昭和29年6月26日 土曜日 鳥 取 県 公

三、醫療救護備蓄資材の更新については前回監査の際指

元軍の拂下醫藥品及び醫療資材で**あつて** 

監査概況

摘した通り、

既に長年月經過し中には變質のもの、藥劑効果

不の薄

号外第50号

ている。 對策と で、 いても藥事監視員の努力を望む うであるが今後一層强力に指導を行うと共に取締 との中毒者が多く見られる傾向のやうであ 指導取締に当つておるも二十八年度中においてホリ を考究し取締の强化徹底を期するよう配意を望む。 毒物及び劇物取締に ル等の使用誤りにより県下で十一名の死亡者を出 事任職員を整備する して関係機闘等と協力し指導にあたって ヒロポン等覚せい劑の濫用で最近青少年層に ついては、藥事監視員をして、 か、 或い は 効果的に監視方 Ď これが いるよ K ۲

五 Ξ 勸告を强力に行ふ要を認めた。 で指導等につき、専任技術者の設置を望む。獨果費による事業も考慮すべきである。なお施行前後 額し强力な對策を推進すべきである。 寄生虫驅除を薬品の購入旋斡で終つているが經費を增 ム等對策を講じているが届出により資料をまとめ對処 れているが、患者の收容力を增大する要を認めるの している程度で受動的であり何等對処されていない、 一段と努力を希望する。 結核病床の增設については、 衞生教育の普及は經費の貧弱にもよるが各保健所共 らい患者の在宅者が二十三名あるので療養所の入所 疾病豫防として、傳染病、 性病、寄生虫、 毎年五十床程度増床さ ŀ

るが一般に對する衛生教育の普及徹底、 産婦、看護婦を對象に鳥取、 に不振であり、 利用等につき 漸く母子衛生、精神衞生を保健婦、 一層指導が肝要である。 米子兩地區で開催して 醫療社会保險 助 5

なお衞生敎育研修会についても今後强力に行われ

た

t 養士を置き諸施設も整備されているが學校給食は營養 荣養士が少なく活動に無理が**ある、** 士もなく施設設備も不充分で特に指導援助が肝要であ 營養改善に對する一般の關 一層の努力を望む。 心 が高まり結構 、なお病院給食は榮高まり結構であるが

で

 $\lor$ 

藥 務 課 監査委員 昭和二十九年四月二十日 監査

ラ ホ

貞

木

同

太 治 郎

監査概況

である。 他業務を担当している關係上實質的活動は至難のよう 特に藥事監視に重点を置いているが、藥事監視職員は 視計画から見ると、 本廳十一名、 当課は醫藥品の取締と醫藥業界の指導育成に当り 即ち県下の業態數と厚生省の指示する立入監 保健所十三名であつて、これらはすべて その実施狀況は二〇%弱で ð るの

藥草組合の結成を見、年間生産髙一千万円に上つてい 藥用植物の增産をはかるよう一層努力された からも、また空閑地利用の面からも普及獎勵に留意し る現狀であるので農林部關係課とも連絡し農業副業面 く又指導獎勵も徹底を欠いでいるようであつた。 薬用植物の栽培及び採取に つ いては一 般 の關心が  $\lor$ 最近

四

務 課 昭和二十九年四月二十日監査

監査委員 岸

木 南

貞

政

健 太 郎 治 嘉

同 同

築等格別なる努力を傾注し保健衛生業務が漸次向上し 同暖房設備工事の完成、最近智頭保健所の郡家移轉新 に鳥取火災により焼失した鳥取保健所、 保健所の施設充実整備については努力しているが特 同所長公舍、

つつあることを喜びその労を多とする。 中央病院 の施設充實 0 V ても相当努力してお

<u>b</u>

3

K

しても早急整理更新すべきである

か藥品の一部を中央病院に保管轉換

した程度で 一の交付とこ

あ

る Ø ĮΨ S

の内元東郷村のみに脱脂綿

繃帶

況である。

また本年度災害救助法の適用を受け

た

災害救助用として餘り期待できな

狀

もの等があり、

十九年度は現在の百五十床增し二百床とし暖房設備も

を勘案して当課がその調整をはか

つて

5 るが、

保健所

三 計 に善処を要望する。 醫師で囑託醫師すら配置されていない狀態である。 が出來ず遺憾に堪えない。濱村、 しておるところであるが、 保健所の人事特に醫師については每監査時指適要望 画しつつあるようだ折角努力を望む。 待遇面に於て人を得ること 智頭等は所長一人が

四 が考えられていることは欣ばしい。 頭病院の開設もあり、殊に町村合併の條件に病院建設 器系病院の設置を見たことは結構である。 院を設置する計画が進められ浦富病院、 整備審議会の策定により地方の利用者を對象に地區病 醫療機闘は総体的に都市に偏在するため、醫療機闘 由良町に なお近く智 消化

Æ, て考慮されたい。 公務務員としてて面接、 的に實施しているが、これは補足教育であり、 保健婦、 衞生部關係豫算は各主務課の事業計画に基き、 助産婦、看護婦に對する講習会は毎年計 作法等教養課程の講習も併せ 今後は 財 源

昭行四年四月十五日第三種郵便物認可

35

行

H

火、

金

七、 されたい。 確固たる全体計画を樹立すべきものと認めるので留意 地からも十分検討 張が望まれるので、建設費及び起債の償還等財政的見 經營上及び管下、 ともに國費精算の計画的圓滑化をはかるべきである。 県費負担を增額し第一線機關の保健活動を推進すると 純県費過少である。 健所費はその財源に使用料六二五万円充当しているが 使用料等の充当に考究の餘地が認められる。 中央病院運営については指導に留意しているが病院 Ļ 病床不足の對策上長期計画による擴 財政不如意の現狀ではあつても、 今後經常經費の合理化をはかり 例えば保

印 発 鳥 鳥 鳥 市 市 東

所 渠

刷行 小鳥 原取者 所以 原 鳥取鳥取 町 取

刷

取東 県町 即